



-明日から夏休み- 規則正しい生活を

保護者の皆様・地域の皆様に見守られながら、大きなけがや事故なく子どもたちは、それぞれ成長して1学期を終えることができました。ご理解・ご協力いただきまして、本当にありがとうございました。明日から夏休みです。

夏休みは『自立する子』を育てる絶好の機会でもあります。

自立の子育てとは、自分でできることを自分の力で解決しようとする子どもを育てることです。成長段階に応じて子どもは、自分の力で新たな課題に挑戦しようとしています。うまくいけば自信がつき、もっと難しい課題へ迫ろうと気力を高めます。うまくいかなければ「なぜだろう？ どうして？」と考えてやり直します。この繰り返しで課題が解決され「できた」という満足感を味わい、さらに次の課題へと立ち向かっていくのです。こういうプロセスを大切にしたい夏休みにしてあげてください。思い出もでき、何よりも自分でできることがたくさん増えて成長を感じることを思います。励みとなる声かけをよろしく願います。



プールで楽しむ3・4年生



色づくりをする1年生

花いっぱい美しい学校に

飼育栽培委員会の子どもたちが、種をまいて育てた苗をプランターに植えて学校を美しく飾ってくれています。黄色・オレンジ色のマリーゴールド、赤色のサルビア、黄色のメランポジウム等が、今とっても鮮やかです。こんなにきれいに咲いているのも5・6年生の飼育栽培委員が水やりや草取りの世話をよくしてくれたからです。夏休みは、学校で世話をし、2学期は、これらに加



えて、アキランサスやベゴニア・菊等を全校で栽培して学校を飾っていかうと思います。保護者の皆様、地域の皆様、参観日や親子活動、オープンスクール等々で来校された時には子どもたちの育てた花をご覧いただきたいと思ひます。美しい学校にすることはもちろんですが、栽培活動を通して植物を愛する心、優しさ、命の大切さ等々、心の教育もしていきたいと思ひています。

